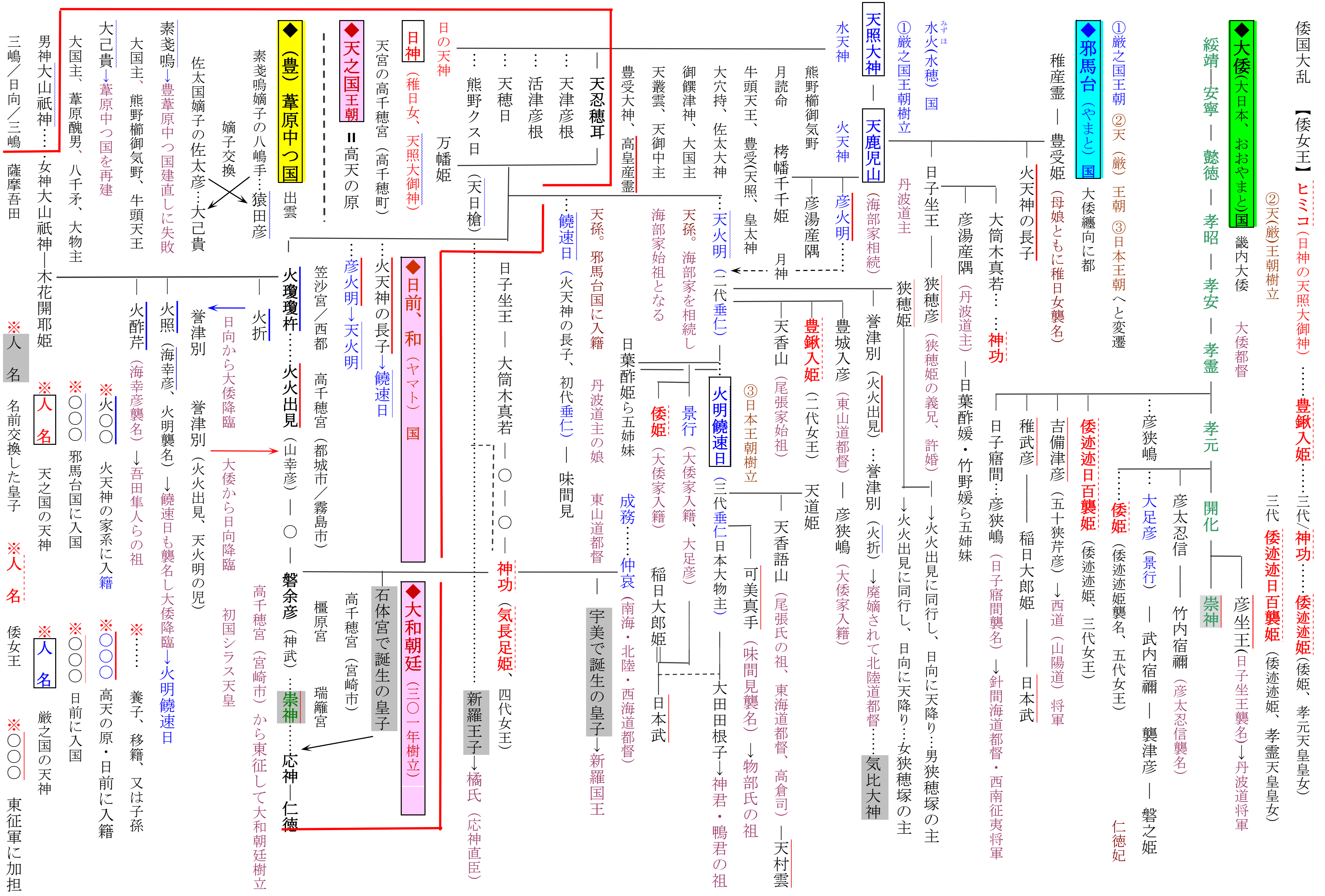
『邪馬台三国志』本書の王系譜２

平成３０年１月１日　高田康利


180年代
220年代前半
250年頃
270年代中頃
285年(神武東征)～
倭国大乱
【倭女王】
ヒミコ(日神の天照大御神)……豊鍬入姫……三代/神功……倭迹迹姫(倭姫、孝元天皇皇女)
②天(厳)王朝樹立
三代 倭迹迹日百襲姫(倭迹迹姫、孝霊天皇皇女)
◆大倭(大日本、おおやまと)国
畿内大倭
大倭都督
彦坐王(日子坐王襲名)→丹波道将軍
綏靖―安寧―懿徳―孝昭―孝安―孝霊―孝元―開化―崇神
彦太忍信―竹内宿禰(彦太忍信襲名)
…彦狭嶋
…大足彦(景行)―武内宿禰―襲津彦―磐之姫
①厳之国王朝 ②天(厳)王朝 ③日本王朝へと変遷
…倭姫(倭迹迹姫襲名、五代女王)
仁徳妃
◆邪馬台(やまと)国
大倭纏向に都
倭迹迹日百襲姫(倭迹迹姫、三代女王)
稚産霊―豊受姫(母娘ともに稚日女襲名)
吉備津彦(五十狭芹彦)→西道(山陽道)将軍
火天神の長子
稚武彦―稲日大郎姫―日本武
大筒木真若……神功
日子寤間…彦狭嶋(日子寤間襲名)→針間海道都督・西南征夷将軍
彦湯産隅(丹波道主)―日葉酢媛・竹野媛ら五姉妹
水火(水穂)国
みずほ
日子坐王―狭穂彦(狭穂姫の義兄、許婚)
↓火火出見に同行し、日向に天降り…男狭穂塚の主
①厳之国王朝樹立
丹波道主
狭穂姫
↓火火出見に同行し、日向に天降り…女狭穂塚の主
天照大神―天鹿児山(海部家相続)
誉津別(火火出見)…誉津別(火折)↓廃嫡されて北陸道都督……気比大神
水天神
火天神
彦火明
豊城入彦(東山道都督)―彦狭嶋(大倭家入籍)
熊野櫛御気野
彦湯産隅
豊鍬入姫(二代女王)
天道姫
月読命
栲幡千千姫
月神
天香山(尾張家始祖)
天香語山(尾張氏の祖、東海道都督、高倉司)―天村雲
牛頭天王、豊受(天照、皇太神
③日本王朝樹立
可美真手(味間見襲名)↓物部氏の祖
大穴持、佐太大神
…天火明(二代垂仁)
火明饒速日(三代垂仁日本大物主)
大田田根子↓神君・鴨君の祖
御饌津神、大国主
天孫。海部家を相続し
景行(大倭家入籍、大足彦)
天叢雲、天御中主
海部家始祖となる
倭姫(大倭家入籍)
稲日大郎姫
日本武
豊受大神、高皇産霊
日葉酢姫ら五姉妹
成務…仲哀(南海・北陸・西海道都督)
天忍穂耳
天孫。邪馬台国に入籍
丹波道主の娘
東山道都督
宇美で誕生の皇子↓新羅国王
…天津彦根
…饒速日(火天神の長子、初代垂仁)―味間見
…活津彦根
…天穂日
日子坐王―大筒木真若―○―○―神功(気長足姫、四代女王)
…熊野クス日(天日槍)
新羅王子↓橘氏(応神直臣)
日の天神
万幡姫
日神(稚日女、天照大御神)
◆日前、和(ヤマト)国
◆大和朝廷(三〇一年樹立)
天宮の高千穂宮(高千穂町)
…火天神の長子↓饒速日
石体宮で誕生の皇子
◆天之国王朝
＝高天の原
…彦火明↓天火明
高千穂宮(宮崎市)
笠沙宮／西都
高千穂宮(都城市／霧島市)
橿原宮
瑞籬宮
◆(豊)葦原中つ国
出雲
火瓊瓊杵……火火出見(山幸彦)―○―磐余彦(神武)…崇神……応神―仁徳
素戔嗚嫡子の八嶋手…猿田彦
火折
高千穂宮(宮崎市)から東征して大和朝廷樹立
嫡子交換
日向から大倭降臨
大倭から日向降臨
初国シラス天皇
佐太国嫡子の佐太彦…大己貴
誉津別
誉津別(火火出見、天火明の児)
素戔嗚↓豊葦原中つ国建直しに失敗
火照(海幸彦、火明襲名)↓饒速日も襲名し大倭降臨↓火明饒速日
大国主、熊野櫛御気野、牛頭天王
火酢芹(海幸彦襲名)↓吾田隼人らの祖
※……養子、移籍、又は子孫
大己貴↓葦原中つ国を再建
※火○○ 火天神の家系に入籍
※○○○ 高天の原・日前に入籍
大国主、葦原醜男、八千矛、大物主
※○○○ 邪馬台国に入国
※○○○ 日前に入国
男神大山祇神…女神大山祇神―木花開耶姫
※人名 天之国の天神
※人名 厳之国の天神
三嶋／日向／三嶋
薩摩吾田
※人名 名前交換した皇子
※人名 倭女王
※○○○ 東征軍に加担